

2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32107	Power Point演習 Power Point skill	菅瀬君子		専門	1	選択	1・2年後期

科目の概要

ビジネスの現場では、情報を効果的に伝えるためにプレゼンテーションの機会が増えており、その能力が求められています。この演習では、プレゼンテーションとは何かを学び、豊かな表現と効果的なプレゼンテーションを行うための知識や技能を身に付け、その意義を学びます。聞き手に内容を理解してもらうため、わかりやすい発表資料を作成するためのプレゼンテーションソフト（Power Point 2016）の操作技術を、初級・中級・上級レベルへとステップアップしながら習得します。そして、各自でテーマを設定、題材とし与えられた条件のもとで情報収集を行い実践的なプレゼンテーションの能力の向上を図ります。さらに、プレゼンテーション作成検定試験3級以上への受験にもチャレンジします。プレゼンテーション作成検定試験に合格するために、粘り強く努力する姿勢を養っていきます。また、Power Pointの基礎知識・技能を修得し、実社会でこれらを活用し卒業後職場で貢献できる能力を身につけるため自己研鑽に取り組み努力する姿勢を養っていきます。
使用ソフト：Microsoft Power Point 2016

学修内容	到達目標
① プレゼンテーションとは何か、その必要性を学ぶ。 ② Power Point 2016の基本操作を学ぶ。 ③ わかりやすく伝えるための手段の一つとして Power Pointの視覚資料（プレゼンテーション資料）を効果的にデザインする操作方法を学ぶ。 ④ 各自で設定したテーマをもとに、ネットでの情報収集をもとに、スライド作成・ストーリー作成を学ぶ。 ⑤ 授業で学んだ成果を、プレゼンテーション作成検定試験に活かす。	① プレゼンテーションの概要と必要性が理解できる。 ② 起動・編集・保存・終了までの基本操作がマスターできる。 ③ 効果的なプレゼンテーション資料作成のための編集操作（文字・図・グラフ・イラスト・画像・アニメーション・画面切り替え）が習得し操作ができる。 ④ ネットでの情報収集をもとに、効果的なスライド・ストーリーまで一連の作業の手法が身に付く。 ⑤ プレゼンテーション作成検定試験3級以上に合格できる

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性 将来、職場で活用する機会があるので、授業で学ぶ以上のことを身に付けたいという考えで努力を惜しまず取り組むことができる。
	働きかけ力
	実行力 学修課題を、すべてやり遂げることができる。
考え抜く力	課題発見力 発表資料を作成する際、聞き手への効果的な表現方法について考えることができる。
	計画力
	創造力 PowerPointの操作技術の中で、自分が不得意とする操作技術について、どのようにすれば習得できるか自分に適した方法を考えることができる。
チームで働く力	発信力 理解度を確認するため、初級・中級・上級レベルの冊子をもとに練習問題を行う。操作説明をよく聞き、理解できないところは積極的に質問し理解できるまで取り組む姿勢を持つことができる。
	傾聴力 教員の説明を聞かずに、自分の解釈で勝手に先に進まないよう、しっかり説明を聞き、メモを取ることができる。
	柔軟性
	状況把握力
	規律性 遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力

テキスト及び参考文献

テキスト：必要に応じてプリントを配布する。初級・中級・上級レベルの冊子（ワンポイント・練習問題）を用いる。
 参考文献：プレゼンテーション作成検定試験模擬問題集（3級～1級）（日本情報処理検定協会編）
 30時間でマスタープレゼンテーションPower Point 2016（実教出版）

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：コンピュータ基礎演習、Word応用演習、Excel基礎・応用演習
 資格との関連：情報処理士・ウェブデザイン実務士・上級秘書士（メディカル秘書）

学修上の助言	受講生とのルール
ビジネスの現場では、プレゼンテーション能力が求められています。将来に役立たせたいという意識を持ち、豊かな表現と効果的なプレゼンテーションを行うための知識や技術を身に付けましょう。	PowerPointの操作技術の習得には、授業中に出された課題を繰り返してやる必要があります。不明な点は、その都度、担当教員に質問しましょう。欠席者には、補習を行います。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		40	①		
					②	✓	
					③	✓	
					④		
					⑤		
		レポート		0	①		
					②		
					③		
					④		
					⑤		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		50	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀) 評価</p> <p>①小テストにおいて、時間内に処理条件どおりのことが100%できている。</p> <p>②授業内で行う「練習問題」を授業時間内及び指定された期日までに完成し、指定された場所にデータ保存されている。</p> <p>③テーマに基づいたプレゼン資料の作成において、効果的に見せるための工夫が随所にみられるスライドで、各スライドの「ノート表示」上に、発表のための説明文が詳しく記載されている。</p> <p>④ プレゼンテーション作成検定試験 1級にチャレンジする。</p> <p>⑤学習態度にある7項目が達成できている。</p> <p>A (優) 評価</p> <p>上記項目①②③ができ、プレゼンテーション検定試験 2級以上にチャレンジすること。⑤の学習態度にある7項目のうち【規律性】を含む6項目が達成できている。</p>	<p>B (良) 評価</p> <p>①小テストにおいて、時間内に処理条件どおりのことが80%できている。</p> <p>②授業内で行う「練習問題」を授業時間内及び指定された期日までに完成し、指定された場所にデータ保存されている。</p> <p>③テーマに基づいたプレゼン資料の作成において、効果的に見せるための工夫が随所にみられるスライドである。</p> <p>④プレゼンテーション作成検定試験 3級にチャレンジする。</p> <p>⑤学習態度にある7項目のうち【規律性】を含む5項目が達成できている。</p> <p>C (可) 評価</p> <p>上記項目①が60%でき、③のテーマに基づいたスライドができていること。⑤の学習態度にある7項目のうち4項目が達成できている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○オリエンテーション 授業のねらいと進め方の説明 プレゼンテーション能力の必要性、「Power Point 2016」の基本操作説明、効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	プレゼンテーション能力の必要性、Power Pointの基本操作を理解する	(予習) シラバスを読む Power Pointの起動と終了ファイル保存の確認をする	90	主体性 傾聴力 規律性
2	○スライド作成 初級-1 基本的なスライドの作成、スライドの編集・加工操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞 テーマをもとに効果的なスライド1枚を作成	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	基本的なスライドの作成、スライドの編集・加工操作ができる	(復習) スライドの編集・加工操作確認をする (予習) 図形・表の挿入操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
3	○スライド作成 初級-2 図形・表の挿入操作やスライドのデザイン設定操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	図形・表の挿入操作やスライドのデザイン設定ができる	(復習) 図形・表の挿入操作を確認をする (予習) 写真、イラストの挿入操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
4	○スライド作成 初級-3 写真、イラストの挿入操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	写真、イラストの挿入操作ができる	(復習) 写真、イラストの挿入操作を確認をする (予習) アニメーション、画面切り替え操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
5	○スライド作成 初級-4 アニメーション、画面切り替え、サウンド効果の操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	アニメーション、画面切り替え、サウンド効果の操作ができる	(復習) アニメーション、画面切り替え操作確認をする (予習) 印刷手順と形式(配布資料、ノート)を確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
6	○スライド作成 初級-5 スライドの印刷操作。目的に合わせた様々な形式の印刷操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	配布資料の目的に合わせた形式での印刷設定ができる	(復習) 印刷手順と形式を確認をする (予習) 背景画像、グラフ挿入操作の確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
7	○スライド作成 中級-1 スライドの背景画像、特殊文字、グラフの挿入操作を学ぶ	講義 演習 グラフ挿入操作のフィードバックをする	背景画像、特殊文字、グラフの挿入操作ができる	(復習) 背景画像、グラフ挿入操作確認をする (予習a) 画面切り替え、サウンド効果操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力
8	○スライド作成 中級-2 効果的なスライドの作成。画面切り替え、サウンド効果、アニメーションの同時動作設定操作を学ぶ	講義 演習 アニメーション効果のフィードバックをする	画面切り替え、サウンド効果、アニメーションの同時動作設定ができる	(復習) 画面切り替え、サウンド効果操作確認をする (予習) ビデオの挿入(ネット上のYou Tube動画) 設定操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○スライド作成 中級-3 ビデオの挿入(ネット上のYou Tube動画)設定操作を学ぶ ○小テスト(初級-中級レベル)	講義 演習 小テストの模範解答のフィードバックをする 個々の解答データは共通のホルダーに保存、個々にフィードバックをする	初級・中級レベルで学習した操作ができる	(復習) 初級・中級レベル操作確認をする (予習) 配布資料ワンポイント集の複数スライドの共通設定、スライドマスタ、リンク操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
10	○スライド作成 上級-1 複数スライドの共通設定、スライドマスタ、リンク操作を学ぶ	講義 演習 スライドマスタ、リンク操作のフィードバックをする	講義 演習 スライドマスタ、リンク操作のフィードバックをする	(復習) スライドマスタ、リンク設定操作を確認をする (予習) 配布資料ワンポイント集のテキストファイル(CSV形式)を使用したグラフの作成、グラフの項目別アニメーション設定操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 規律性
11	○スライド作成 上級-2 テキストファイル(CSV形式)を使用したグラフの作成、グラフの項目別アニメーション設定を学ぶ	講義 演習 テキストファイル(CSV形式)のフィードバックをする	テキストファイル(CSV形式)を使用したグラフの作成ができる	(復習) テキストファイルを使用したグラフ作成操作を確認をする (予習) 初級、中級で学んだ操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 規律性
12	○プレゼンテーション作成検定試験対策 3級~2級の検定級の概要説明 検定試験対策として模擬試験を実施	講義 演習 模擬試験問題の解答、採点方法のフィードバックをする 個々の解答データは共通のホルダーに保存、個々にフィードバックをする	3~2級に出題される試験問題を理解できた 3級(図形・表・画像・背景・アニメーション効果の設定) 2級(グラフ・画面切り替え・背景画像の設定)	(復習) 3~2級の問題確認をする 3級(図形・表・画像・背景・アニメーション効果の設定) 2級(グラフ・画面切り替え・背景画像の設定) (予習) 上級で学んだ操作を確認しておくこと	90	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
13	○プレゼンテーション作成検定試験対策 1級の検定級の概要説明 検定試験対策として模擬試験を実施	講義 演習 模擬試験問題の解答、採点方法のフィードバックをする 個々の解答データは共通のホルダーに保存、個々にフィードバックをする	1級に出題される試験問題を理解できた (スライドマスター・リンク・スライドの並べ替え・テキストファイルグラフ設定)	(復習) 1級の問題確認をする (スライドマスター・リンク・スライドの並べ替え・テキストファイルグラフ設定) (予習) 自分で調べてみたいテーマについてインターネットで情報収集しておくこと	90	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
14	○テーマに基づいたプレゼン資料の作成① ネットで情報検索した情報を基に、視覚資料を効果的にデザインする 表示「ノート」への文書記載の方法により発表原稿を作成する	講義 演習 表示「ノート」記載方法のフィードバックをする 二人一組で作成したスライドの講評をする	情報検索を基に視覚資料を効果的にデザインできた(3スライド)	(復習) テーマに沿った、伝えたいことが効果的に工夫されたスライド作成をする 表示「ノート」への説明文を考える (予習) スライド6枚~9枚の説明原稿を考えておくこと	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	○テーマに基づいたプレゼン資料の作成② 14回目の授業の継続、スライドの完成(6~9枚)、6~9枚のスライドの説明原稿の完成	講義 演習・発表 完成スライドの評価ポイントのフィードバックをする 二人一組で作成したスライドの講評をする	プレゼン資料スライド6~9枚を完成できた	(復習) テーマに沿った、伝えたいことが効果的に工夫されたスライドとノートへ説明文を完成する	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力